

「心理カウンセラー養成講座」32～34期生と35期生カリキュラム比較表(前期分)

No.	32～34期 講座内容		35期以降カリキュラム No.	35期 講座内容	ページ数
第1回	カウンセリング心理学とは何か？ 健全者への姿勢・他己紹介	⇒	心理学基礎 1	私たちが学ぶ心理学 (カウンセリング心理学とは何か？・健全者への姿勢・他己紹介)	P.3～P.7
第2回	ジョハリの窓 Iメッセージ	⇒	心理学基礎 2	心の窓・伝わりやすい話し方 (ジョハリの窓・Iメッセージ)	P.8～P.12
第3回	アクティブリスニング コミュニケーションを阻む12の障害	⇒	心理学基礎 3	相談に対する上手な聴き方 (アクティブリスニング・コミュニケーションを阻む12の障害)	P.13～P.18
第4回	来談者中心療法	⇒	心理学基礎 4	カール・ロジャーズの学び (来談者中心療法)	P.19～P.26
第5回	基本的傾聴 心理カウンセリングの実習手順	⇒	カウンセリング基礎 1	傾聴とは (基本的傾聴・カウンセリングの実習手順)	P.27～P.32
第6回	心理カウンセリングの実践	⇒	カウンセリング基礎 2～7	・傾聴を体感する－1～3 ※カウンセリング基礎2・3・4 (基本的傾聴の実践)	P.33～P.44
第7回	心理カウンセリングの実践	⇒	カウンセリング基礎 2～7	・共感を体感する－1～3 ※カウンセリング基礎5・6・7 (カウンセリングマインド)	
第8回	心理カウンセリングの実践	⇒	カウンセリング基礎 2～7	※振替出席をされる場合、欠席したカリキュラム分をカウンセリング基礎2～7の中からお選び下さい。	
第9回	フォーカシング	⇒	心理学基礎 5	身体のメッセージを読み解く (フォーカシング)	P.45～P.48
第10回	インナーチャイルドセラピーワーク(1)	⇒	心理学基礎 6	幼い頃の自分を癒す (インナーチャイルドセラピーワーク 理論)	P.49～P.54
第11回	インナーチャイルドセラピーワーク(2)	⇒	カウンセリング基礎 8	こころの癒しを体感する (インナーチャイルドセラピーワーク 実習－1)	P.53～P.54・P.55
第12回	インナーチャイルドセラピーワーク(3)	⇒	カウンセリング基礎 9	こころの癒しを体感する (インナーチャイルドセラピーワーク 実習－2)	P.53～P.54・P.56～P.58
第13回	共依存関係	⇒	心理学基礎 7	苦しい関係から抜け出す (共依存関係)	P.59～P.64
第14回	共依存症からの回復	⇒	心理学基礎 8	健全な関係の築き方を知る (共依存症からの回復)	P.65～P.68
第15回	家族療法	⇒	心理学応用 5	家族をシステムとして捉える (家族療法)	P.69～P.74
第16回	交流分析療法(構造分析)	⇒	心理学基礎 9	エリックバーンとの出会い (交流分析療法～構造分析～)	P.75～P.82
第17回	交流分析療法(交流パターン分析)	⇒	心理学応用 6	3種類の交流パターン (交流分析療法～交流パターン分析～)	P.83～P.89
第18回	交流分析療法(ゲーム分析)	⇒	心理学応用 7	繰り返し起こる不快な交流 (交流分析療法～ゲーム分析～)	P.90～P.96
第19回	交流分析療法(脚本分析)	⇒	心理学応用 8	自分が決めている人生のシナリオ (交流分析療法～脚本分析～)	P.97～P.100
第20回	アートセラピー	⇒	心理学基礎 10	内的世界への旅 (アートセラピー)	P.101～P.104

「心理カウンセラー養成講座」32～34期生と35期生カリキュラム比較表(後期分)

No.	32～34期 講座内容		35期以降カリキュラム No.	35期 講座内容	ページ数
第21回	動的家族描画法	⇒	心理学応用 1	あなたにとって家族とは？ (動的家族描画法) 持ち物:ハッ切画用紙 1枚、黒サインペン 1本、クーピーペンシル 12色	P.105～P.109
第22回	円枠家族描画法	⇒	心理学応用 2	両親との関係性を見つめる (円枠家族描画法) 持ち物:ハッ切画用紙 1枚、黒サインペン 1本、クーピーペンシル 12色	P.110～P.118
第23回	円枠家族描画法を用いたアートセラピーの実践	⇒	カウンセリング応用 2	円枠家族描画法を用いたアートセラピーの実践 (円枠家族描画法) 持ち物:心理学応用ブロックカリキュラム2で描いた絵	P.119～P.121・P.154
第24回	カラージュ療法	⇒	心理学応用 4	作品作りで楽しくカタルシス (カラージュ療法) 持ち物:ハッ切画用紙 1枚、文字・絵・図・写真などが切り取れる雑誌4～5冊、ハサミ 1本、のり 1つ	P.122～P.123
第25回	風景構成法	⇒	心理学応用 3	絵画から今の自分を知る (風景構成法) 持ち物:ハッ切画用紙 1枚、黒サインペン 1本、クーピーペンシル 12色	P.124～P.128
第26回	風景構成法を用いたアートセラピーの実践	⇒	カウンセリング応用 3	風景構成法を用いたアートセラピーの実践 (風景構成法) 持ち物:心理学応用ブロックカリキュラム3で描いた絵	P.129～P.131・P.160
第27回	心理カウンセリング技法の統合	⇒	カウンセリング基礎 10	様々な技法で話を聴く (心理カウンセリング技法の統合～マイクロカウンセリング～)	P.132～P.142
第28回	心理カウンセリングの実践(意味の反映技法)	⇒	カウンセリング応用 4	マイクロ訓練-1 (意味の反映・指示)	P.143～147・P.149～P.153
第29回	心理カウンセリングの実践(指示)	⇒	カウンセリング応用 4	マイクロ訓練-1 (意味の反映・指示)	P.143～147・P.149～P.153
第30回	心理カウンセリングの実践(論理的帰結)	⇒	カウンセリング応用 5	マイクロ訓練-2 (論理的帰結)	P.155～P.159
第31回	心理カウンセリングの実践(自己開示)	⇒	カウンセリング応用 6	マイクロ訓練-3 (自己開示・フィードバック)	P.161～P.165・P.167～P.171
第32回	心理カウンセリングの実践(フィードバック)	⇒	カウンセリング応用 6	マイクロ訓練-3 (自己開示・フィードバック)	P.161～P.165・P.167～P.171
第33回	心理カウンセリングの実践(解釈)	⇒	カウンセリング応用 7	マイクロ訓練-4 (解釈・情報提供、助言、教示、意見、示唆)	P.173～P.177・P.179～P.183
第34回	心理カウンセリングの実践(情報・助言・教示・意見・示唆)	⇒	カウンセリング応用 7	マイクロ訓練-4 (解釈・情報提供、助言、教示、意見、示唆)	P.173～P.177・P.179～P.183
第35回	心理カウンセリングの実践(対決技法)	⇒	カウンセリング応用 8	マイクロ訓練-5 (対決)	P.185～P.189
第36回	心理カウンセリングの実践(積極的要約) カルテの書き方	⇒	カウンセリング応用 9	マイクロ訓練-6 (積極的要約・カルテの記入)	P.191～P.194
第37回	防衛機制	⇒	心理学応用 9	ついやりがちな心の守り方 (防衛機制)	P.195～P.198
第38回	スーパービジョン・教育分析	⇒	—	35期では同内容に値するカリキュラムが無い為、振替出席ができません。ご希望の方は講師とのマンツーマン補講をご検討下さい。(サード・セカンドカウンセラー担当:10,800円(税込)、ファーストカウンセラー担当16,200円(税込) 100分/1カリキュラム)	—
第39回	社会的自律と自立を考える	⇒	心理学応用 10	生きるを考える (社会的自律と自立を考える)	P.208～P.212
第40回	クローージング(私への手紙)	⇒	—	—	—
新	心理カウンセリングの実践(意味の反映技法)の カリキュラムで説明していた見立てについて	⇒	カウンセリング応用 1	心理カウンセリングの流れ (主訴・見立てを考える)	P.148
新	心理カウンセリングの実践	⇒	カウンセリング応用 10	心理カウンセリングの実践 (傾聴トレーニング)	—